



学校法人 志賀学園  
平第一幼稚園  
平成31年1月8日

あけましておめでとうございます。

平成最後の年が始まりました。保護者の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ご家族皆様で過ごされたお正月は、大切な楽しいひとときであったことと思います。冬休みは、かるた取りやすごろく、凧あげ等、お正月ならではの伝統的な遊びをして、家族団らんを楽しんだお家も多かったことと思います。今月は、幼稚園でもこのようなお正月あそびをみんなでを行い、昔ながらの遊びを十分に楽しんでいきたいと思っています。

さて、1月4日に志賀学園職員の初顔合わせがあり、理事長先生より平成31年度の教育方針が発表されました。今年度は、「すべてのこどもたちを笑顔にする」こども第一主義（こどもの笑顔を最優先）です。保育目標に対して大切なことは、

1にこどもたちひとりひとりを徹底してかわいがり、そのこどもの育ちをよく理解する。

- ・こどもたちが「楽しい」と言ってくれる保育を提供する。
- ・「躰の三原則」と立腰の継続です。

まず一つは、朝の挨拶、二つは、名前を呼ばれたら「ハイ」と返事をする、三つは、履物を揃える、立ったら椅子を中に入れる。そして立腰（正しい姿勢で座る、足をしっかり地面につけて立つ）。

2に、こどもたちに多様な体験をさせ、感性を育てる。

- ・日本の良き伝統を伝える。

3に、こどもにも親にも安心、安全な環境を整えるです。

躰は、幼稚園だけでも、ご家庭だけでもできるものではありません。幼稚園と家庭が一緒になって取り組んでいきましょう。

また、松の内の最後の日、1月7日は「春の七草」です。春の七草とは、セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ（カブ）、スズシロ（大根）の7種類で、ビタミン、ミネラル、鉄分が整腸作用、利尿作用、解毒作用があり、胃腸を整え、消化を促進し、食欲増進に繋がります。体に良い効果がいっぱいので、無病息災を願いつつ、七草粥を食べて元気に過ごしましょう。また、11日は、「鏡開き」です。神様にお供えしていた鏡もちを、木づちでたたいて開きます。家族円満や1年間元気に過ごせますようにと願いながら、開いたおもちを食べてみましょう。

3学期は一年の締めくくりであり総仕上げの時期です。子ども達が、楽しく充実した園生活が過ごせるよう、職員一同精一杯努めて参りますので、今学期も宜しく願い申し上げます。

吉竹 芳江